



Photo : 靈鷲山（インド）

本弘寺別院
秦野市渋沢 1398-12
TEL : 0463-82-9577
✉ honkouji.wakka@gmail.com

みなさん、お変わりございませんか。この寺報を作成しているときは、梅雨本番。メジジメどんよりした日はなんとなく体調がすぐれないという方もいらっしゃるのではないかでしょうか。そこで、私は毎日 10,000 歩を目標に歩くことにしました！おかげで、真っ黒です。秦野に来て十数年もいるのに、渋沢駅に美味しいお豆腐屋さんがあったり、細い小道を通ってみたり、色々な発見をしています！

さて、梅雨が終わると、早いもので、お盆の季節を迎えます。今年も以下の日程で執り行いますので、みなさんのご参詣をお待ちしております。なお、過去帳・法名軸・お位牌をお待ちくださいされば、お飾りさせていただきます。

■お盆法要(歓喜会)のご案内 ■

とき 8月 15 日 (水)
一座目 10:00~11:00
二座目 13:30~14:30
ところ 富鶴浄苑 2階 札拝室

今年初めてお盆を迎える方へ

ご自宅やお寺にて初盆のお参りを希望される場合は、返信ハガキに希望日時をご記入ください。新盆以外の方でも、ご自宅でお参りしてほしいという方は、お寺までご連絡ください。お盆参りのお布施は、五千円～一万円が多いようです。ご参考にしてください。

わたしのお盆のあじわい

娘が、「のの様(阿弥陀さまのこと)がいるところで、また、おじいちやまと会えるもんね」と言います。よく住職のお話を聞いてくれていると思います。



先日、リメンバー・ミーを観ました。日本におけるお盆の風習にあたるメキシコの「死者の日」を題材にした映画です。主人公の少年が「死者の国」に迷いこんでしまい、先祖たちと出逢うという物語です。

この映画を見た娘たちが、またおじいちやまと会えるっていうのは、こんな感じなんだね」と理解をしたようです。

祖父とこの世界ではもう会うことはできませんが、身をもって、色々なことを娘や私に伝えてくださっているのだと感じました。

「俺の人生に悔いはない」と遺した祖父が、「限りある人生だぞ、どう生きるのか、待ってるぞ」と呼びかけてくれているように思います。身近な人を亡くすのはさびしいものです。でも、同じお淨土でまた会えると思いますと安堵と胸を張って出会うために、一日一日を大切にしようと生を見つめ直す機縁につながります。

坊守

※お盆の迎え方は、和花 1・6・11 号をご覧ください。過去の和花は、ホームページまたは、靈園の事務所にも置いてあります。

本弘寺別院 ホームページ完成!!
ブログや和花の閲覧ページもあります。
<http://www.honkouji-wakka.com/index.html>

秦野 本弘寺別院

こども仏教

ブッダがせんせい



あいてをやっつけ
たくなったら
あいても自分もおなじだ、
と考えてごらん

だれかとけんかして、あいてをやっつけたくなったらとき、きみはがまんできる？けんかの原因は、いろいろあるだろうけど、ブッダは、「人と自分を区別するから、あいてをねたんだり、けんかをしてしまう」と教えています。けんかのあいてを、「なんだ、自分とおんなじだ」と思えば、やっつけようという気持ちは、すうっと消えていくよ。

世界中に、数えきれないくらい大勢の人がいるのに、きみもあいても、同じ日本人で、同じくらいの年で、同じ町に生んでいる、同じ小学生だよね。きみたちは、すごくしている「なかま」なのです。

永岡書店出版「ブッダがせんせい 心を育てるこども仏教塾」より引用

佛教では、他人と自分を比べることを無意味とし、煩惱を抱えて共に生きる同じ存在であると気付くことが、嫉妬や憎悪を消し去ると教えています。「罪を憎んで人を憎まず」と住職が法話で語っていましたが、環境や縁によって、どんなこともしてしまう私ですと思うと、相手も同じ凡夫なんだからと許すことができると思います。

坊守

牛 久 旅 行 記

5月 18 日牛久大仏と佐原をめぐるバス旅行にいってきました。

茨城県牛久市、圏央道を走っていると前方から何やら巨大な像が見えてきます。高さ 120m。「青銅製立像」として世界一の高さです。阿弥陀如来の十二の光明（功德）にちなんで、120mとなりました。座高 15m の奈良の大仏さまが手のひらにすっぽりと収まってしまう大きさです。バスの中では住職の法話など、皆さんと語らいながら、楽しい旅をすることができました



頭には避雷針が!!
50 年後には緑青色に変わらそうです



「北総の小江戸」として有名な香取市佐原へ



法話会のお知らせ

現代人の病は、『答えを持っていること』です。自分の価値感・経験・常識から答えを持つてしまっています。それゆえ、聞く耳を失います。

しかし、苦しみ悲しみ悩みは、聞くという機縁につながります。『人生における苦しみは すべて如來の激励である』(曾我量深)という言葉があります。一緒に聴聞させていただきましょう。

今後の法話会スケジュール

富鶴浄苑 14:00~※13 時~もの作り教室も開催しています

7月1日・8月5日

本弘寺別院

毎月 18 日 11:00~

♦持ち物:お念珠

♦費用:お賽銭箱に 100 円~
1000 円程度を入れてください

編集後記 *

今回、初めてお寺主催の旅行に行きましたが、遠方の方にはご案内が出せず申し訳ありませんでした。また、急な企画だったため、予定が合わない方や予定表がざっくりで不安な方もいらっしゃったとの声も頂戴しました。今後このような企画をした際には、多くの方に安心してご参加いただけるよう心がけていきますので、こんな所に行ってみたい等ございましたら、声をかけてくださいと嬉しいです。